

日本天文学会昭和 50 年度春季年会記事

昭和 50 年度春季年会は、5 月 27 日（火）～30 日（金）の 4 日間、東京大学理学部 2 号館講堂（本郷）で行なわれた。講演数 139、出席者 337 名、座長には次の方々をお願いした。

27日	午前	弓 滋	飯島 重孝	（講演数 17）
	午後	青木 信仰	宮本正太郎	（ “ 23 ）
28日	午前	北村 正利	海野和三郎	（ “ 17 ）
	午後	守山 史生	田中 春夫	（ “ 21 ）
29日	午前	川口 市郎	高倉 達雄	（ “ 15 ）
	午後	小尾 信弥		（ “ 12 ）
30日	午前	高雀 啓弥	赤羽 賢司	（ “ 17 ）
	午後	大野 陽朗	河瀬 公昭	（ “ 17 ）

なお会期中、総会、評議員会、新旧合同理事会および懇親会、その他多くのサブ・グループの会合がもたれた。

総会議事

（5 月 29 日午後 3 時 41 分～5 時 14 分、東京大学理学部 2 号館講堂、出席者約 140 名）

議長：理事長 斎藤 国治

- 次第：
 1. 天体発見賞贈呈の件
 2. 昭和 49 年度会務報告
 3. 昭和 49 年度会計報告
 4. 会費改訂の件
 5. 昭和 50 年度予算案
 6. 九州支部設立の件
 7. 評議員選挙施行細則制定の件
 8. 理事長、副理事長の選出
 9. 理事指名
 10. 欧文研究報告編集委員依嘱
 11. 大塚奨学金選考委員依嘱
 12. 会計監査依嘱
 13. 評議員選挙管理委員依嘱
 14. 新理事長挨拶

◇ 天体発見賞贈呈の件

評議員会の議決に基づき、1974 年 10 月 6 日 10 時 37.5 分（世界時）、射手座の位置に 9 等の新星（射手座 1974 年新星）を発見した桑野善之氏に対して天体発見賞、又 1975 年 3 月 1 日 12 時 30.7 分（世界時）に牡羊座に新彗星（ウェスト・コホーテク・イケムラ彗星（1975 b））を独立に発見した池村俊彦氏に対して発見功労賞を贈呈する件が提案され、満場一致で可決、理事長より二氏に対し表彰状、メダル及び副賞の贈呈が行なわれた。

◇ 昭和 49 年度会務報告

庶務理事より昭和 49 年度会務報告（付録 1 参照）があり、承認された。

◇ 昭和 49 年度会計報告

昭和 49 年度会計報告（付録 2 参照）が会計理事より行なわれ、これに関して会計監査より監査の結果正常であった旨の報告がなされ、承認された。

◇ 会費改訂の件

庶務理事より会費改訂に関する理事会の検討、昨秋の財政事情説明会及びその後の経過等に関する説明が行なわれ、統いて会計理事より新会費算定の為の詳しいデータの提示及び説明があった。統いて、評議員会の議を経た以下の改訂細則が提示され、承認された。

◎ 会費に関する細則

本会の会費は次の通り定める。

1. 通常会員は年額 3,500 円
2. 特別会員は年額 10,000 円
3. 名誉会員は会費を納めることを要しない
4. 賛助会員は年額 1 口 20,000 円の納入金 1 口以上

◇ 昭和 50 年度予算案

会計理事より昭和 50 年度予算案（付録 3 参照）の説明があり、質疑応答の後承認された。

◇ 九州支部設立の件

庶務理事より九州支部設立に関する経過報告があり評議員会の議を経た以下の改訂細則が提示され、承認された。

◎ 支部に関する細則

本会は次の支部を置く。

北海道支部、水沢支部、仙台支部、東京支部、名古屋支部、京都支部、中国・四国支部、九州支部

◇ 評議員選挙施行細則制定の件

副理事長より、昨年春の通常総会で議決された定款改訂に伴う評議員選挙施行細則の理事会および評議員会における審議経過の説明があり、評議員会の議を経た以下の細則が提示され、承認された。

◎ 評議員選挙施行細則

第 1 条 本細則は定款第 19 条に基いて総会に推薦する評議員候補者の選挙について必要な事項を定める。

第 2 条 選挙管理は、評議員会によって特別会員中より指名され理事選出期の総会において承認を受けた委員長 1 名および委員 4 名で構成する選挙管理委員会がこれにあたる。同委員の任

- 期は2年とする。
- 第3条 選挙は互選とし、選挙権および被選挙権を有する者は公示の時点における特別会員とする。定款第20条による非改選評議員は被選挙権を有しない。
- 第4条 選挙管理委員会は投票締切日より50日以上前までに発行される天文月報誌上で選挙の公示を行ない、25日以上前に有権者名簿および投票用紙を全有権者に発送する。
- 第5条 投票は10名以内の無記名連記で行う。
- 第6条 当選者は得票順に上位15名とする。ただし、定款第20条の規定により開票結果において上位15名中に前期よりの重複者が7名を超える場合は8番目以下は無効とし、重複者以外の次点者を順次計15名になるまで繰上げるものとする。最下位当選者に該当する者が複数の場合は、選挙管理委員会が抽選で順位を定める。
- 第7条 選挙管理委員会は選出された候補者の名簿を天文月報誌上に発表する。

◇ 役員の選出、指名および依頼

評議員会からの推薦に基き、理事長に弓滋氏、副理事長に守山史生、成相秀一の両氏を選出した後、弓理事長

から理事、欧文報告編集委員及び大塚奨学金選考委員の指名及び依頼が行なわれ、承認された。又、評議員会の指名に基き、会計監査及び評議員選挙管理委員の選出が行なわれた。選出された役員は以下の如くである。

A. 理事（定員、法定理事15名、支部理事20名）

理事長：弓 滋*

副理事長：守山史生*、成相秀一*

庶務理事：平山 淳*、中桐正夫*

会計理事：山下泰正*、中桐正夫（併）

欧文研究報告編集理事：

○海野和三郎*、寿岳 潤*、日江井 荘二郎、堀源一郎、内田 豊

天文月報編集理事：○小平桂一*、齊藤馨児*

香西洋樹、成相恭二、中嶋浩一

北海道支部関係理事：坂下志郎*

水沢支部関係理事：笛尾哲夫*、横山絢一

仙台支部関係理事：竹内 峰*、田村真一

東京支部関係理事：上条文夫*、石塚俊久、

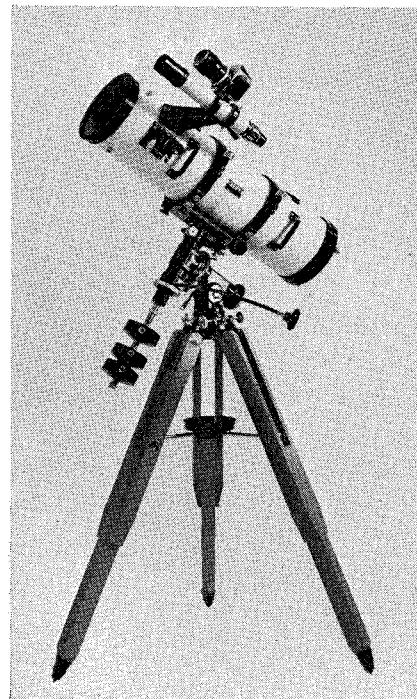
古川麒一郎、森巧、北郷俊郎、

村山定男

名古屋支部関係理事：松本敏雄、渡辺堯

京都支部関係理事：加藤正二*、奥田治之、

高橋清、川畑周作



15cm新時代をひらく CX-150型 反射式赤道儀

D : 153mm f : 1310mm

定価 180,000円

- コンピューター設計による高性能新光学系
(球面主鏡+補正・延長レンズ+斜鏡)
- 鏡筒長は同等F値(F/8.5)のニュートン式に比べ約60%に短縮
- 震動性の低減にともない、剛性・精度を保ちながら軽量コンパクト化に成功
(組立重量 27kg)
- 短焦点化(F/5.6)用付属レンズ開発中
カタログ呈(誌名記入)

ミザール望遠鏡



日野金属産業株式会社

本社／東京都目黒区碑文谷1-10-8

〒152 TEL 03-711-7751(代)

大阪支店／TEL 06-757-5801(代)

本製品は東京都
知事により開発
助成並びに輸出
推奨品の認定を
受けました。

- 中国・四国支部関係理事: 三沢邦彦
 九州支部関係理事: 上西啓祐
 但し、*印は法定理事、他は支部理事、○印は編集長
 B. 欧文研究報告編集委員（定員 10 名）
 大沢清輝、奥田豊三、川口市郎、古在由秀、末元善三郎、高窪啓弥、田中春夫、早川幸男、林忠四郎、宮本正太郎
 C. 大塚奨学金選考委員（定員 6 名）
 石田五郎、菊池定衛門、北村静一、田鍋浩義、中野繁、服部昭
 D. 会計監査（定員 2 名）
 進士晃、坪川家恒
 E. 評議員選挙管理委員（定員 5 名）
 ○大脇直明、尾崎洋二、蓬茨靈運、松波直幸、山崎昭
 ○印は委員長
 ◇ 新理事長弓 滋氏より就任の挨拶があった。

[付録 1]

社団法人日本天文学会 昭和 49 年度 会務報告

昭和 49 年度は、本会創立 67 年度、社団法人設立後 41 年にあたる。

本年度に行った事業

(イ) 出 版

- 1) 欧文研究報告 (Publications of the Astronomical Society of Japan)
 第 26 卷 第 2 号 150 頁 (昭和 49 年 7 月 25 日発行)
 第 26 卷 第 3 号 116 頁 (昭和 49 年 9 月 25 日発行)
 第 26 卷 第 4 号 110 頁 (昭和 49 年 11 月 25 日発行)
 第 27 卷 第 1 号 200 頁 (昭和 50 年 3 月 25 日発行)
- 2) 天文月報
 第 67 卷 第 4 号から第 68 卷 第 3 号まで毎月発行

(ロ) 年 会

- 1) 春季年会
 昭和 49 年 5 月 14 日～5 月 17 日 東京大学理学部 2 号館講堂で開催、講演数 160 出席者約 360 名
- 2) 秋季年会
 昭和 49 年 10 月 2 日～10 月 4 日 岐阜県高山市で開催、講演数 100、出席者約 250 名

総会および評議員会

(イ) 通常 総会

昭和 49 年 5 月 16 日 15 時 15 分～17 時 25 分 東京大学理学部 2 号館講堂で開催

議長: 斎藤国治

- 議題: 1. 昭和 48 年度会務報告
 2. 昭和 48 年度会計報告
 3. 昭和 49 年度予算案
 4. 次期評議員 (A 組) の選出
 5. 定款一部改訂の件

(ロ) 評議員会

- 1) 昭和 49 年 4 月 22 日 13 時 40 分～17 時 30 分 東京大学理学部天文学教室会議室で開催
 議長: 藤田良雄
 議題: 1. 昭和 48 年度会務報告、会計報告
 2. 昭和 49 年度予算案
 3. 次期評議員 (A 組) の推薦の件
 4. 学会改革について (定款一部改訂の件)
- 2) 昭和 49 年 5 月 15 日 12 時 35 分～12 時 55 分 東京都文京区学士会館本郷分館で開催
 議長: 藤田良雄
 議題: 1. 総会提出議案の確認

大塚奨学金選考委員会

- 1) 昭和 49 年 10 月 3 日 12 時 30 分～13 時 45 分 岐阜県高山市で開催
 議長: 斎藤国治
 議題: 1. 昭和 49 年度奨学金支給者の決定

定款一部改訂の発効

通常総会で可決された定款一部改訂は主務官庁の認可により発効した (7 月 31 日)

その他の主な事項

- (イ) 昭和 49 年度本会奨励研究生は金成雄三、露木薰、福井康雄の 3 氏に決定した (7 月)
- (ロ) 東京天文台の一般公開を後援した (10 月)
- (ハ) 秋季年会で財政事情説明会を行なった (10 月)
- (ニ) 科学研究費補助金の配分審査委員前任者任期満了に伴う第 1 段昭和 50 年度補充分候補者として、学術会議に須川力、川口市郎の両氏を推薦した (10 月)
- (ホ) 東レ科学技術研究助成候補を一件推薦申請した (11 月)
- (ヘ) 神田茂氏の死去に際し、御遺族から 20 万円の寄付の申出がありお受けした (12 月)
- (ト) 文部省より昭和 49 年度研究成果刊行補助金として欧文研究報告に対して、740,000 円が交付された (12 月)
- (チ) 学術会議中央選挙管理会委員として上条文夫氏を推薦した (1 月)
- (リ) 昭和 49 年度大塚奨学金を小島信久氏に支給した (3 月)
- (ヌ) 学術交流関係事業として、年会研究発表者 31 名に対して旅費の補助を行なった。

会員数

	昭和 49 年度末現在	昭和 48 年度末現在
名 誉 会 員	4	5
特 別 会 員	457	424
通 常 会 員	1,465	1,348
贊 助 会 員	35	36

[付録 2]

社団法人日本天文学会 昭和 49 年度 収支決算書
(昭和49年4月1日～昭和50年3月31日)

経 常 部 (単位 円)

支	出	入	収
歐文研究報告費 調製費	4,526,880	3,341,473	前期繰越金
天文月報調製費	4,579,935	5,531,137	会費
諸印刷物調製費	2,005,435	1,818,275	歐文研究報告販売
送料通信費	862,424	756,793	天文月報販売
交通費	297,620	1,752,650	諸印刷物販売
定会費	157,500	371,600	印税
謝金	699,986	94,704	利息
人件費	623,410	2,249,490	雜収入
物品費	316,900	250,000	歐文報告費 委託出版費
雜費	394,013	740,000	文部省刊行金 補助
次期繰越金	2,442,019		
計	16,906,122	計	計

驥 齊 部

取	入	支	出
前期 總 越 金	751,209	學 術 交 流 費	250,900
贊 助 會 費	650,000	研 究 補 助 金	252,000
利 息	14,536	人 件 費	10,000
寄 付 金	200,000	送 料 通 信 費	1,840
		次 期 總 越 金	1,101,005
計	1,615,745	計	1,615,745

大塚奨学金（元金 1,150,000円）

収入		支出	
前期 繰越金	71,272	奨学金	80,000
利息	100,328	事務費	10,000
		次期 繰越金	81,600
計	171,600	計	171,600

財産目録（昭和50年3月31日現在）（単位：円）

経常部・臨時部内訳

現金

153,860

普通預金

三菱銀行三鷹支店	1,835,761
富士銀行三鷹支店	1,224,078
第一勸業銀行三鷹支店	86,020
当座預金	
三菱銀行三鷹支店	60,235
振替貯金	183,070 計 3,543,024
大塚奨学金内訳	
貸付信託	
住友信託銀行吉祥寺支店	
	1,150,000
普通預金	
住友信託銀行吉祥寺支店	
	81,600 計 1,231,600
基金積立金内訳	
定期預金	
三菱銀行三鷹支店	1,396,667
電信電話債券(利付)	120,000 計 1,516,667
監査の結果、収支決算の正しいことを証明します。	
昭和50年4月11日	
	下保茂印
	大脇直明印

〔付録 3〕

社団法人日本天文学会 昭和 50 年度 予算案

(昭和50年4月1日～昭和51年3月31日)

経常部

(単位 円)

収	入	支	出
前期繰越金	2,442,019	歐文研究報告費 調製費	6,000,000
会費	7,300,000	天文月報調製費	6,000,000
歐文研究報告販売	3,600,000	諸印刷物調製費	3,000,000
天文月報販売	1,050,000	送料通信費	1,450,000
諸印刷物販売	2,460,000	交通費	400,000
印税	200,000	定会費	250,000
利息	90,000	謝金	850,000
雜収入	3,000,000	人件費	1,600,000
歐文報告委託出版版費	350,00	物品費	200,000
文部省刊行金補助	1,000,000	雜費	742,019
計	21,492,019	予備費	1,000,000
		計	21,492,019

臨時部

収 入		支 出	
前 期 繰 越 金	1,101,005	研 究 補 助 費	336,000
贊 助 会 費	1,000,000	学 術 交 流 費	400,000
		人 件 費	70,000
		送 料 通 信 費	5,000
		神 田 寄 金 事 業 費	200,000
		歐 文 研 究 報 告 総 索 引	800,000
		予 備 費	290,005
計	2,101,005	計	2,101,005

大塚奨学生金

収 入		支 出	
前 期 繰 越 金	81,600	奨 学 金	100,000
利 息	104,550	元 金 繰 入*	80,000
		事 務 費	6,150
計	186,150	計	186,150

* 49 年度の元金 1,150,000 円に 80,000 円を加えて
1,230,000 円とする。

学会だより

秋季年会の開催と講演の申込みについて

今秋の年会は北海道札幌市の北海道大学クラーク会館で 10 月 15 日(水)~17 日(金)の 3 日間開催の予定です。

講演申込みは、『〒 181: 三鷹市大沢 2-21-1 東京天文台 中桐正夫』あてに 8 月 20 日までに必着するよう、規定の申込用紙を用いてお送り下さい。

申込み用紙は、支部理事へまとめて送ってありますので希望者は返信料 20 円を同封の上、下記の理事へお申し出下さい。

記

北海道: 坂 下 志 郎 〒060 札幌市北八条西 5 丁目

北海道大学理学部物理学教室

水 津: 笹 尾 哲 夫 〒023 水沢市星が丘町 2-12

緯度観測所

仙 台: 竹 内 峰 〒980 仙台市片平 2-1-1

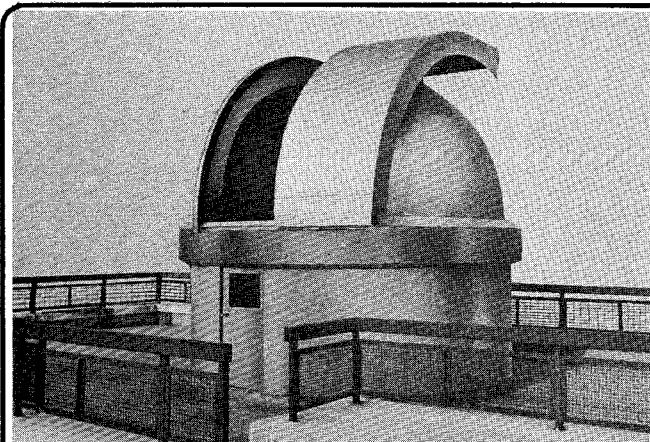
東北大学理学部天文学教室

東 京: 中 桐 正 夫 〒181 三鷹市大沢 2-21-1

東京天文台

名古屋: 松 本 敏 雄 〒464 名古屋市千種区不老町

名古屋大学理学部物理学教室



- 営業品目
- ★天体望遠鏡ならびに双眼鏡
 - ★天体写真撮影用品及び部品
 - ★望遠鏡各種アクセサリー
 - ★観測室ドームの設計・施工



★ 詳細カタログ
ご希望の方は切手 300 円同封お
申込みください

アストロ光学工業株式会社

ASTRO

〒170 東京都豊島区池袋本町 2-38-15 ☎03(985)1321